

この1年を振り返ってみて

一月往ぬる、二月逃げる、三月去ると云われますが、気付けば、あっという間に三月、もうすぐ新たな年度を迎えようとしています。

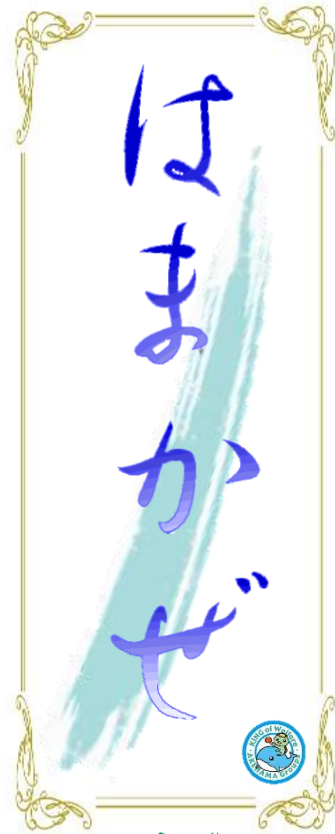
二十八年度を振り返ると、「ご利用者満足を高める」を年度の目標に掲げ、様々な取り組みを行っていただきました。まず、大浴槽の埋め立て工事を行い、個浴を二つ設置し、新たに機械浴槽を購入し、ご利用者の方々のお身体に合わせて入浴ができるように改修工事を行いました。また、リクライニング車椅子、介護用ベッドを購入させていただき、より快適に過ごしていただけるようハード面での整備を行いました。また看取り介護の実践として、二十五名の方があけはま荘で最後を迎えられ、職員、ご利用者共に一緒に過ごしたお仲間として、お別れの会をできる範囲で行わせていただきました。

そして、ご利用者の安全を守る取り組みとして、自然災害（地震、豪雨等）に対応できるような計画の見直しを行い、また大規模災害等が発生した場合に備えBCP（事業継続計画）の作成、そして昨年に続き防災士の養成研修に参加し現在二名が防災士として、有事の際に即戦力として活躍ができるように体制を整えることができました。また、昨年相模原市で、障がい者施設を対象に起きた事件を踏まえ、不審者対応として、屋外三箇所に防犯カメラを設置し、マニュアル作成、訓練も計画をしております。

最後になりましたが、来年度、EPA（経済連携協定）を活用し、外国人介護福祉士候補生の受入を行うこととなりました。これは、日本の介護施設で就労・研修をしながら、日本の介護福祉士資格の取得を目指す方々の受入を行うことで、ベトナムの方を予定しております。詳細につきましては、新年度改めてお知らせさせていただきます。

二十九年度が、ご利用者、ご家族様の満足がいく施設となるよう努力してまいります。

施設長 岩瀬憲治



社会福祉法人 西予総合福祉会
特別養護老人ホーム あけはま荘
〒797-0113
愛媛県西予市明浜町狩浜 2-1177
TEL : 0894-65-0137
ホームページ : <http://www.seiyofukushi.com/>
施設長 岩瀬 憲治

春はあけぼの。

ほのかに明るくなってくる頃。暁の次。町の声が動き出すという表現をされている方もいますが、外が賑やかになってくる頃、私は急いで出勤準備をしています。夏場ならすっかり明るい時刻でも、春だと扉の外はまだ明るくなりはじめ。それでも車の列は切れ目無く続いており、列に入るタイミングを掴むのも一苦労。やがて空は白から青へと色を変えていき、様々な音が満ちる中、自動車は職場へ到着するのです。さあ、今日もまた一日をしつかりと生きていきましょう。春は色々な事態が動き出す季節なので、環境の変化もあるでしょうが、変わらないものもあります。季節の巡りは繰り返され延々と続きます。人はその流れの中で季節に見え隠れする事象を楽しみ、生を謳歌していくのでしょうか。春をまつてこの連載も最期です。一年もの間お付き合いいただき、ありがとうございます。しかしこの後も季節は続きますし、新たな「はまかせ」も刊行されていくでしょう。巡り行く季節の中、ちょっとした楽しみを見つけていければ、人生はとても楽しいものになるのではないのでしょうか。



ブログやってます
季刊の広報誌では遅れがちな情報をいち早くお届けします。
<http://www.seiyofukushi.com/topic/?cat=28>
直接アドレスをたどる方法の他に西予総合福祉会のホームページを検索して頂いて、下段にある老人事業部の各施設のリンクから、特別養護老人ホームあけはま荘を選び、リンク先の「この施設のお知らせはこちら」をクリックする方法もあります。

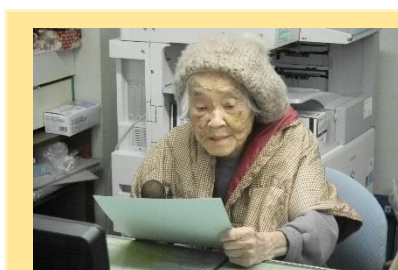
*** 苦情受付報告 ***
【平成二十八年十二月〜二十九年二月】
Ⅱ 時期Ⅱ なし
Ⅱ 申立者Ⅱ なし
Ⅱ 苦情内容Ⅱ なし
これからもご家族、ご利用者のご意見を真摯に受け止め、安心してご利用して頂けるよう努力して参りますのでよろしくお願い致します。

ー 編集後記 ー
広報委員 清水美保
今回の広報誌では、この一年を通じて行事毎に、ご利用者方の笑顔を探してみました。満面の笑顔が皆様に届きましたか？
来年度も笑顔あふれる素敵な年でありまうように。



たまごさん

Vol.4
見つけた 見つけた... Tama go



実話なんです。

この一年の笑顔から 次の一年の笑顔へ



冬
シングルベルの音楽を聴きながら、クリスマスツリーの飾り付け・餅つきなど、あっと言う間に一年が過ぎ去りました。年が明け、初詣に出かけたり、書初めなどを行いましたが、節分では、福を呼び入れた。私達の元気の源であるご利用者の笑顔が、いまだたく盛りにあふれていました。また、はまのり上げました。また、はまのり解体ショーでは、皆さん釘付けで、その後おいしいお刺身を食べいただきました。最近では持ち込みで、インフルエンザなど感染症予防策として職員出勤時の検温を実施しております。

秋
荘内大運動会。ご利用者それぞれに自分の行えること・分かることを取り戻していくことで、喜びや自信となり、個性を引き出すことができました。ご利用者は笑顔でモチベーションも上がりました。家族遠足。あけはま荘初の試みとして、ご家族と一緒に遠足に出かけました。ご利用者も大変楽しみにされており、終始笑顔で会話も弾んでいました。また、食事は、各家族に分かれて、いつもとは違った雰囲気の中で、お腹いっぱい食べられました。来年は、一泊旅行できたらいいなあ。

夏
涼を求め観音水へ出かけました。荘内でもご利用者に季節感を味わっていただくように、そうめん流しを行いました。他にもバーベキュー・七夕など。ふるさと訪問では、久しぶりにご自宅に戻られ、懐かしさからか、ご利用者の表情が次第に穏やかな笑顔になりました。私達も嬉しくなりました。恒例の盆踊りでは、渡江盆踊り保存会の協力を得て「歌舞伎崩し」を披露していただきました。江戸時代から伝わる伝統の盆踊りです。今年は施設長・副施設長が踊り手として参加させていただきました。練習の成果を発表しました。

春
新年度がスタートしました。4月8日花祭り、地元のお寺より甘茶をいただき、みなさんに元氣をお裾分けしました。また、暖かく柔らかな日差しの中でお花見や趣味活動として野菜作りやクラフトに挑戦。各ユニットでは、ユニット食としてご利用者中心にお好み焼き、散らし寿司・焼きそば・どら焼きなど、材料を切ったり、ひっくり返したり、協力して仕上げました。「自分で作ったらおいしいなあ」と言いながら満面の笑みのご利用者の姿が、とても印象的でした。